



色々な助詞

ここまでは、主語・目的語・所有を表す助詞を紹介しました。ここでは、それ以外の主要な助詞の、日本語との対応を紹介します。

表1. 日本語の助詞と、しまむにの助詞の対応

主な表すもの	日本語	しまむに	例文
主題	は(わ)	わ	(1) たろう= わ わん うとう= で やー 太郎= は 私の 弟= だ
付加	も	む	(2) はなこ= む うたん= ど ー 花子= も いた= よ
間接目的語	に	に	(3) たろう= が じろう= に うむ くりたん 太郎= が 次郎= に 芋 あげた
共同の相手	と	とう	(4) はなこ= と う おーたん 花子= と 会った
手段・原因	で	し	(5) ひに= し いじゃん 船= で 行った
動作の場所		にてい	(6) うみ= にてい あしだん 海= で 遊んだ
移動の着点	へ	ち	(7) なふあ= ち いじゃん 沖縄= へ 行った
動作の向かう先	に		(8) いぬ= が はなこ= ち ふいたん 犬= が 花子= に ほえた
場所・時間		に	(9) とーぐら= に うん 台所= に いる
移動の起点	から	から	(10) やまとう= から むどうたん 大和(本州)= から 帰った
通る場所	を		(11) みち= ぬ まんなか= から あくな 道= の 真ん中= を 歩くな
比較対象	より	よーか	(12) しし= よーか `ゆー かみぶしゃん 肉= より 魚 食べたい
範囲の終わり	まで	んたべ・ んたに	(13) むかし= わ わどまり= んたべ あちゃん 昔= は 和泊= まで 歩いた

(12)「`」は、小さい「っ」のように、のどをしめる音を表す

日本語の助詞と、しまむにの助詞は、ほとんどが1対1で対応しますが、1つ1つの助詞が表す意味の範囲がちがうものもあります。

1 日本語の「で」と、しまむにの「にてい」「し」

日本語の「で」は、「船で行った」「病気で休んだ」のように手段や原因を表す用法も、「家で寝た」のように、動作をする場所を表す用法もあります。

一方、しまむには、(5)「ひにし いじゃん(船で行った)」「びようきし やすだん(病気で休んだ)」のように手段や原因を表すときには「し」で表しますが、(6)「うみにてい あしだん(海で遊んだ)」「やーにてい にぶたん(家で寝た)」のように、動作の場所を表すときには「にてい」を使います。

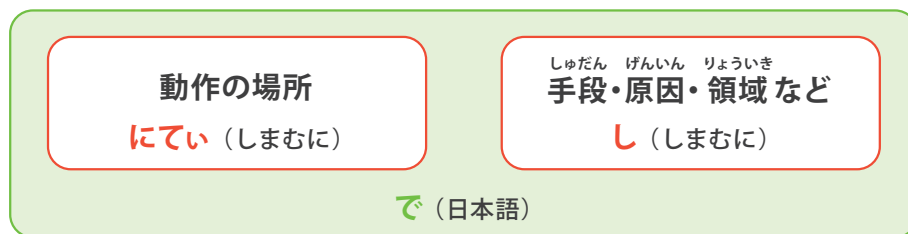


図1. 日本語の「で」、しまむにの「にてい」「し」の意味範囲

2 日本語の「から」「を」と、しまむにの「から」

日本語では「本州から帰った」のように移動の起点を表すときには「から」を使い、「道の真ん中を歩く」のように、空間的な経過域を表すときには「を」を使います。

しまむにでは、そのどちらをも「やまとうから むどうたん(大和から帰った)」「みちぬ まんなかから あくな(道の真ん中を歩くな)」のように「から」で表すことができます¹。

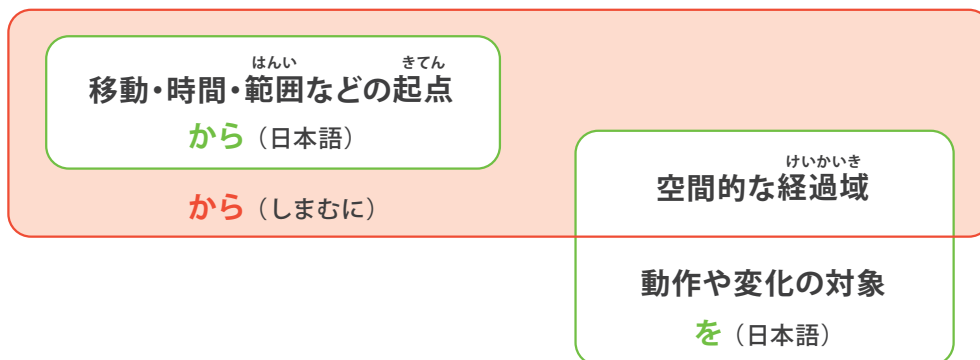


図2. 日本語の「から」「を」、しまむにの「から」の意味範囲

¹ しまむにでは「みちぬ まんなか あくな」のように、目的語に何も助詞をつけず表現することも出来ます。助詞を何もつけないことは、共通語の「を」に対応する用法です。詳しくは「主語・目的語を表す助詞」をご覧ください。

3 日本語の「に」「へ」と、しまむにの「に」「ち」

日本語の「に」は「家そんざいにいる」「3時そんざいになった」など、**存在の場所**や**時間**を表す用法も、「犬が花子ほに吠えた」のように、**動作の向かう先**を表す用法もあります。

一方、しまむにでは、「やーそんざいに うん(家そんざいにいる)」「さんじそんざいに なたん(3時そんざいになった)」のように、**存在の場所**や**時間**を表す時には「に」で表しますが、「いぬが はなほこち ふいたん(犬が花子ほに吠えた)」のように、**動作の向かう先**を表す時には「ち」であらわします。

しまむにの「ち」は、この他に「なふあいどうち いじゃん(沖縄いどうへ行った)」のように、**移動の着点**を表す用法もあります。これは、日本語では「へ」がカバーする意味です。

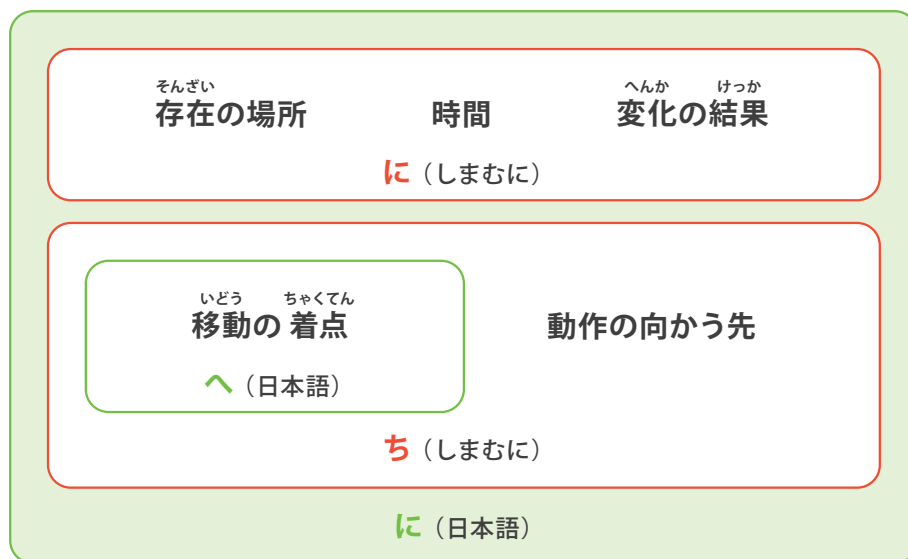


図3. 日本語の「へ」「に」、しまむにの「に」「ち」の意味範囲はんい

練習問題

表1を参考にしながら、下線部の助詞をしまむにに直してみましょう。

1. 私^{わたし}は花子です。東京から飛行機で来ました。

わぬ()花子でいろ。

東京()飛行機() {きゃーぶたん / ちゃーぶたん}。

2. 今日は、ワンジョビーチへ行きました。

ひゅー()、ワンジョビーチ() 行きゃぶたん。

3. 海で泳いで、貝も拾いました。

海()をういじ、貝() ひゅーやぶたん。

4. 3時に、家に帰りました。

3時() やー() むどうやぶたん。

5. おじいちゃん^と、おばあちゃん^に、貝をあげました。

じゃーじゃ() あじ() 貝 くりやぶたん。

6. えらぶの海は、東京の海よりきれいでした。

えらぶぬ海() 東京ぬ海() {きらさ / ちゅらさ} あやぶたん。

西部方言(知名側)は「きゃーぶたん」東部方言(和泊側)は「ちゃーぶたん」です。
西部方言(知名側)は「きらさ」東部方言(和泊側)は「ちゅらさ」です。